

# 防 衛 講 演 会



講師 鍛冶 雅和 氏

日時 平成29年9月12日（火）

場所 仙台市  
（宮城野区文化センター）

演題 「日頃、海上自衛隊に接する機会の少ない宮城県の皆様に『ここだけの話』をします」（要旨）

- ① 海洋国家としての日本の特色
  - ・ 国土面積は世界 62 位に対して、排他的経済水域は世界 6 位
  - ・ 我が国の貿易量の 99.7%は海上貿易、中東からの原油海上輸送は全体の約 82%、アジア地域の海上貿易量は拡大の一途
- ② 我が国周辺の情勢概観
  - ・ 北朝鮮の今後の動向・・・引き続き、核・ミサイル開発を推進
  - ・ 中国の現状・・・尖閣諸島への領海侵入多発、艦艇・航空機の外洋進出能力の向上、東シナ海ガス田開発の進捗、南沙諸島の軍事拠点の既成事実化
  - ・ ロシア軍の活動状況・・・欧州・中東で実作戦を実施  
極東で演習を着実に実施  
⇒ 即応体制の強化と多国間での連携強化
- ③ 海上防衛力の特性と役割及び海上自衛隊の作戦
  - ・ 海上防衛力の特性・・・国際性・機動性・多目的性・柔軟性・持続性
  - ・ 海上防衛力の役割・・・外交的役割・防衛的役割・警察的役割
  - ・ 海上自衛隊の作戦・・・警戒監視・対潜戦・対空戦・対地上戦・弾ミサイル防衛
  - ・ 海賊対処活動（トピックスとして）
- ④ 艦船勤務
  - ・ 艦は職場であり家でもある。
  - ・ 大きな修理を基点に長期間に及ぶ運用サイクル
  - ・ 厳しい作戦運用環境
- ⑤ 潜水艦
  - ・ 拡散する潜水艦・・・約 100 ヲ国に約 500 隻存在（原子力潜水艦＋通常型潜水艦）
  - ・ 通常型潜水艦の特性・・・隠密性・攻撃力、高い費用対効果、専守防衛的兵器、我が国における唯一の戦略的兵器
  - ・ 海自潜水艦の実態・・・潜行・浮上のメカニズム、推進方式、海中における音の伝搬・周波数、ソーナーの原理
  - ・ 海自潜水艦隊の編成等・・・潜水艦隊の編成、現有潜水艦の構造・機能